

山田 純平 × 宗次ホール

～極上の音空間に響く 豊潤な太鼓の音色～

和太鼓・篠笛 山田 純平

幼少の頃より和楽器に親しみ、数々の和太鼓コンテストで入賞を果たす。2003年より「和太鼓 松村組」の中心メンバーとして、12年間約1,000回に及ぶ舞台を国内外で経験する。2016年愛知県西尾市を拠点に和楽総合芸術集団「山田純平 × 熱響打楽」を旗揚げし、全国規模の劇場公演ツアーを敢行するほか、海外での招請公演やTV出演など精力的に活動をしている。2021年には愛知県芸術劇場大ホールにて「山田純平特別公演」を開催し、和洋を織り交ぜた壮大なスケールの舞台作品は大きな反響を呼んだ。門下生600人による「熱響打楽フェス」などの大型主催イベントや、西尾市制60周年(2014年) / 65周年(2019年) / 70周年(2024年) 記念事業「西尾千人太鼓」をはじめとした行政の文化事業を数多くプロデュースするほか、全国各地のまちおこし曲の作詞・作曲も数多く手掛けるなど、和太鼓文化の普及と地域文化の振興にも力を注いでいる。「西尾市シティプロモーション特命大使(にしお観光文化特命大使)」

ヴァイオリン 島田 真千子

1998年東京藝術大学を首席で卒業後、ドイツ・デトモルト音楽大学を最優秀の成績で卒業。2005年には同大学院にてドイツ国家演奏家資格を取得。6年間ドイツに在住しヨーロッパ各地で研鑽を積む。これまで、全日本学生音楽コンクール全国大会第1位、日本モーツァルト音楽コンクール第1位、日本音楽コンクール第2位、パガニーニ国際、J.Sバハ国際コンクール入賞。愛知県芸術文化選奨文化賞、名古屋市芸術奨励賞を受賞。2000年東京文化会館、名古屋しらかわホールでデビューソロ・リサイタルを開催後、名古屋フィル、中部フィル、セントラル愛知響の定期演奏会にソリストとして出演。アメリカ・アスペン音楽祭や宮崎国際音楽祭、1998年以降26年間サイトウキネンオーケストラのメンバーとしてセイジ・オザワ・松本フェスティバルに参加。Altusレーベルよりバハの無伴奏ソナタ&パルティータ集を含め2枚のCDをリリース。現在、セントラル愛知交響楽団ソロコンサートマスター、水戸室内管弦楽団、いずみシンフォニエッタ大阪のメンバー。愛知県立芸術大学の非常勤講師、名古屋音楽大学の特任教授。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されているG.B.ガダニーニ(1769年)

島田真千子 公式ウェブサイト (www.machikoshimada.com) →



宗次ホール オススメポイント盛りだくさん!

気軽に 思い立ったらいつでもどうぞ!
月間20公演以上開催。

気軽に お出掛けにも楽。近くて便利。

本格的 心地よい音響で生演奏を

本格的 演奏テクニックや息遣いが聞こえるほどの至近距離

身近に 大切な日に大切な人と。記念日に彩りをプラス

■地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中央区4-5-14 ☎460-0008
TEL: 052 (265) 1715 FAX: 052 (265) 1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)